
自社 4K 編集室で HDR コンテンツを制作 M~テレ「4K どうぶつ劇場」を Channel 4K にて 3月12日(土)放送

M~テレ（名古屋テレビ放送）は、2015年9月に運用を開始した「HDR対応4K編集室」を活用し、HDRコンテンツ「4K どうぶつ劇場」を制作しました。

この「4K どうぶつ劇場」は、「一般社団法人 次世代放送推進フォーラム」の「検証用コンテンツ」に採用され、3月12日(土)にCS衛星を利用した4K試験放送「Channel 4K」で放送されます。

放送を取り巻く環境が目まぐるしく変化する中、M~テレは「次世代放送の先進局」を目指し、積極的に4K制作に取り組んでいます。

今回の「4K どうぶつ劇場」は、多くの市民に愛されている東山動植物園（名古屋市千種区）の協力を得て、“テレビ放送はもちろん、大型モニタでも楽しんでいただけるコンテンツづくり”をコンセプトに制作しました。

フルハイビジョンの4倍の解像度を持つ4K映像で撮影した動物たちを、昨今注目されている高画質化技術である「HDR（ハイダイナミックレンジ）」コンテンツとして、自社の4K編集室でカラーグレーディング（色調整）を行いました。動物たちの生き生きとした表情や、肉眼では気づくことのない意外な特徴を、ぜひお楽しみください。

<概要>

- タイトル：「4K どうぶつ劇場」（HDR版）
- 制作・著作：M~テレ（名古屋テレビ放送株式会社）
- 放送媒体：CS衛星を利用した4K試験放送「Channel 4K」
（Ch番号：502） <http://channel4k.jp/>
- 放送尺：60分
- 放送枠：2016年3月12日(土) 16:00～17:00
（再放送：19日(土)・21日(月・祝) 同時刻）
- 内容：学校など大型画面による集団視聴も念頭に置いた映像ソフト。
“イケメンゴリラ”として話題のニシローランドゴリラ「シャバーニ」や、パンサーカメレオンなど20種類以上の動物を4K・Logで撮影、HDRで制作。肉眼では気づきにくい、動物たちの色彩の特徴などを表現する。

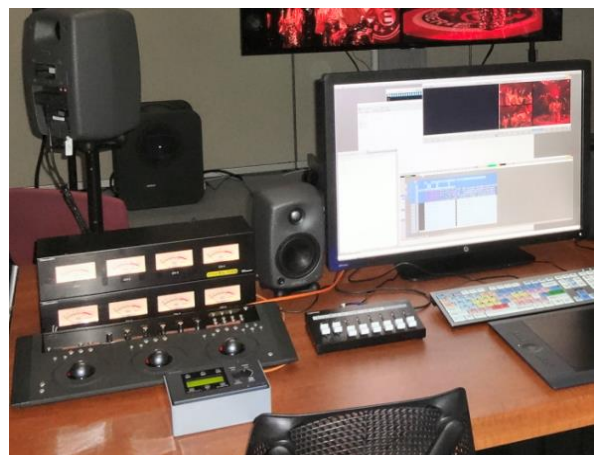
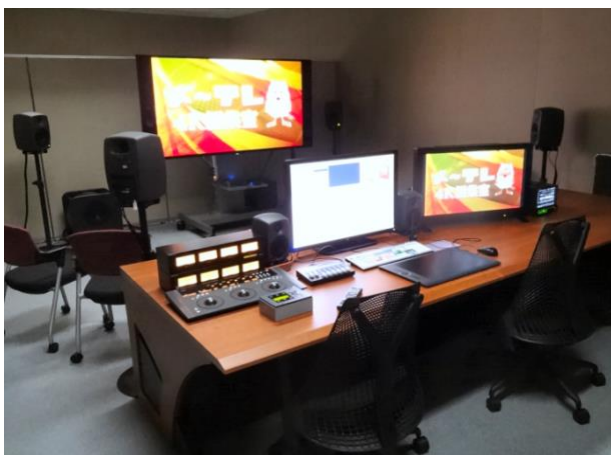
<「4K どうぶつ劇場」より>



<メ〜テレの次世代放送への取り組み>

- ◆2015年9月、東海エリア初となる「HDR 対応 4K 編集室」の運用を開始
- ◆本格的 4K 番組「ALL 4 DANCE(全編ロケ)」、「Bomber-E ダンスナイト SP(スタジオ収録)」などを制作し、4K 番組の制作ワークフローを確立。「Bomber-E ダンスナイト SP」は編集も自社 4K 編集室で実施。
- ◆神戸市の観光名所をフルハイビジョンの 16 倍の解像度を持つ 8K カメラで撮影。2015 年 11 月に神戸市で開かれた第 8 回 ACM シーグラフアジアの神戸市ブースで上映。

<2015年9月に運用を開始したメ〜テレ 4K 編集室>



以上